

久良岐能舞台、この季節は紅葉に囲まれた素敵な空間です。
 そこで茶の湯・クラシックコンサート・写真撮影など能舞台、和室、茶室
 庭園で心地よい時間を過ごしていただける久良岐ワールドを催します。

西山 健一 チェロ



東京芸術大学附属音楽高等学校を経て東京芸術大学卒業。在学中にアカンサス音楽賞受賞。
 また芸大オーケストラとプロッコの「シェロモ」を共演。東京芸術大学大学院在学中に NHK
 交響楽団のオーディションに合格。2003年入団。第4回全日本ピバホールチェロコンクール入賞。
 これまでに河野文昭、菊地知也、マーティン・レーアの各氏に師事。また、2005年9月より1年間
 アフィニス文化財団の研修生としてドイツ・ベルリンにて研鑽を積む。
 現在 NHK 交響楽団次席奏者として、また双子の弟（N響コントラバス奏者）とのデュオ「Duo Twins」や
 ピアノトリオ「Schaffen Trio」メンバーとして活躍している。
 日本大学芸術学部音楽学科非常勤講師。

富沢 由美 ヴァイオリン



3歳よりヴァイオリンを始める。
 東京芸術大学卒業後、ベルリン”ハンス・アイスラー”音楽大学に留学。
 第43回全国学生音楽コンクール茨城県大会にて優良賞受賞。
 ベストプレイヤーズコンテスト部門優秀賞。茨城県新人賞受賞。
 ワイマール、トリアー夏期講習、ハノーファー音大主催室内楽アカデミー、草津音楽アカデミーに参加。
 草津マスタークラスでは受講生より選抜され草津アカデミーオーケストラと共演。これまでに宮内洸、山岡耕彦、
 サシコ・ガブリロフ、エーベルド・フェルツ、トマシュ・トマシェフスキーの各氏に師事。
 現在、横浜シンフォニエッタ団員として、またピアノトリオ「Schaffen Trio」のメンバーとして活躍。
 後進の指導にも力を入れている。

小島 茂隆 ヴィオラ



ヴァイオリンを東儀祐二、岩谷悠子の両氏に師事。
 1990、東京芸術大学音楽学部ヴィオラ科入学。
 ヴィオラを菅沼準二氏、室内楽を岡山潔氏に師事。
 在学中、オーストリア・ペイアバッハラライヒェナウ クアルテットマスター
 コースにて、バルトク・クアルテットの各氏、トマス・カクシュカ氏に師事。
 平成五年度、同大学卒業。平成七年、NHK 交響楽団入団。
 2003年から2004年、文化庁在外研修員としてイタリア・ローマに留学。
 ヴィオラを Giusto Cappone, Danilo Rossi の両氏に師事。

(ゲスト出演) 小川 治夫 アコースティックギター



1967年九州ギターコンクール1位入賞、その後上京し1970年スペイン音楽コンクール2位入賞、
 1976年、スペイン・王立コンセルバトワール留学、R.S. デラマーサ、N. イエペス、J.L. ゴンザレス各氏に師事し、
 1979年同王立音楽院主席にて卒業後、スペイン各地にて招待演奏会、TV ラジオ等に出演し追加公演を行う。
 1981年帰国後、数多くのリサイタルの他、国内オーケストラ、室内楽団との協演、及び民族音楽、ジャズ等、
 東京都教育委員会講師、NHK文化センター講師、また国内各地はもとより各大使館主催での慈善コンサート等、
 更に3度の渡欧後、2001年より現在もなお、恵比寿サッポロビール主催のガーデンプレイスでの音楽会、
 更には、毎年N響メンバーとのユニークなディーナーコンサート等、多くの注目を浴び後進の育成にも力を注ぎ、
 音楽研究所、東京アーティストクラブ代表として現在に至る。

一木 貴代美 茶の湯



若い頃より 静岡県磐田市加茂川 東三代子先生に師事
 東先生逝去後 長生庵千葉宗匠を経て 小金井松風会
 松原宗匠に師事
 本年5月、吉倉宗匠 吉祥会に入会

究極の癒しの世界は茶道にあります。五感を研ぎ澄まし、
 貴方の中にある お茶の心を探しましょう。
 茶の湯を通し千利休の呈茶おもてなしに親しんでみませんか。

